

地域研修レポート

碧南市民病院 研修医 2年

今回の研修では、主に初診外来での診察を経験させていただきました。私が普段経験している時間外の救急外来とは違い、時間をかけて問診や身体所見を取り、しっかりと鑑別疾患を考えることができました。そして、毎日の振り返りや勉強会で、総合診療科の先生たちに貴重な知識を教えてくださいました。また、総合診療科の先生たちは、患者さんの疾患だけでなく、患者さんの希望や社会的背景、QOLのことも考えて治療方針を立てていくということが、とても素晴らしいなと思いました。

また、訪問看護では、一軒一軒、丁寧に看護師の方が、患者さんと家族の方のお話を傾聴しており、患者さんや家族の方の悩みを一緒に乗り越えていこうという考え方に、とても感動しました。患者さんの、できるだけ家で過ごしたいという希望を叶えるため、ソーシャルワーカー、看護師、セラピストさんたちが一丸となって治療方針を考えていくのは、とても素晴らしいなとおもいました。

サマリヤの丘の見学では、介護保険の仕組みであったり、介護施設の種類であったりと、さまざまな社会保険制度について学ばせていただきました。ここで得た知識を、将来自分で患者さんを担当したときに活かされればなと思います。

作手診療所に行ったときは、幼稚園の定期検診にも参加させていただき、園児たちの側弯症のチェックをさせていただきました。作手診療所の前田先生は、地域の方々からとても厚い信頼を寄せられていて、すごい先生だなと思いました。

今回の地域研修で学んだことを、碧南市民病院に戻っても忘れることなく実践していこうと思いました。